令和２年度

事　業　計　画　書

～ つなぐハート　つなげる明日　魚津市社協 ～

社会福祉法人　魚津市社会福祉協議会

令和２年度　事業計画

基本方針

少子・高齢化の進行、認知症高齢者の増加や一人暮らし高齢者世帯の拡大に加え、社会的孤立や引きこもり、8050 世帯などの複合的な課題の顕在化など、個人や世帯が抱える生きづらさが複雑化・多様化してきています。このような中、「地域共生社会」の実現に向けた包括的な支援体制の整備が進められており、課題を抱えながらもその人らしく生きていくことの支援が求められています。

魚津市社会福祉協議会では、令和２年度も「みんなが安心して、暮らし続けることができる、地域づくりのために～地域共生社会の構築を目指して～」を基本理念に、住民、行政、関係団体と連携・協働し、さらなる地域福祉の充実に努めます。そして魚津市における地域福祉を推進する責任ある団体としての使命をはたすため、魚津市社会福祉協議会の総合力を生かした支援体制の強化、持続可能な組織づくり、財政基盤の安定化に向け取り組んでいきます。

経営重点目標

本会は、次の経営重点目標に基づき、本会に求められる役割の実現とその目標達成に向けて組織機能を強化します。

（１）安定した法人経営と地域から信頼される組織づくり
（２）地域住民が安心して暮らせる支え合いの仕組みづくり
（３）地域住民が自立した生活を送ることができるための権利擁護体制の構築
（４）地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるサービスの実施
（５）地域福祉の拠点施設としての機能の拡充

新規・拡充事業

【新規】　社会福祉法人連携強化事業（総務課）　　法人力強化推進事業（総務課）
高齢者通所型介護予防事業：さんさん介護予防倶楽部　じゃ～んとこい等（地域福祉課）
共生型放課後等デイサービス事業（身体障害者デイサービスセンター）

【拡充】　魚津市ファミリーサポートセンター事業（児童センター）
介護保険事業等経営改善
○ヘルパーステーション：訪問介護サービス提供体制強化　　○東部デイサービス：サービス提供時間の延長による収入増
○身体障害者デイサービス：放課後等デイサービス事業の実施　○居宅介護支援事業所：加算の適正な請求
○障害者生活支援センター：モニタリング、特定事業所加算による収益増

1　地域福祉拠点

1　法人運営事業サービス区分

事業名 予算額	前年度	比 （財源内訳）	事業内容等	実施時期・目標等
(1)法人運営事業			法人組織力の機能強化と職員の専門性を活かす人材育成に努めます。 ○部署間連携を強化し職員の資質向上を図ります ○法令順守を徹底し地域住民から信頼される法人経営に努めます。 ○法人の経営状況、財務状況の正確な把握に努めます。 ○旧福祉センター百楽荘の維持管理費を当法人で負担し、安全な管理に努めます。	通年
24,026	23,314	712		
（会費　3,726・利息配当金　1,408 繰入金　18,662・その他　230）				
(2)地域包括支援センター介護予防支援事業			指定介護予防支援事業（要支援１・２のケアプラン作成と給付管理）、介護予防・生活支援サービス事業対象者に対する予防プラン作成等を行う職員を市包括支援センターに派遣します。 ○派遣する職員を１名増員し、６名とします。	通年
31,212	26,830	4,382		
（市受託金　31,212）				
(3)介護認定調査受託事業			本会職員が市社会福祉課に出向し、要介護認定申請者の自宅等に訪問し、心身等の状況を確認し、調査票のまとめを行います。	通年
6,418	6,148	0		
（市受託金　6,418）				
(4)退職共済積立事業			全国社会福祉協議会が運営する退職手当積立基金制度に加入しており、将来の退職手当給付に充てるための資産確保に努めます。	通年
16,643	29,362	△12,719		
（繰入金　16,075・その他　568）				
(5)中期経営計画推進事業			中期経営計画の進捗状況を管理するとともに、推進委員会を開催します。 ○計画の実施状況や財政計画を実態と照らし合わせ、必要な見直しを行います。	年１回開催
70	110	△40		
（繰入金　70）				
【新】　(6)社会福祉法人連携強化事業			魚津市内の社会福祉法人が連携し、魚津の福祉をよくするための公益的な取り組みを推進します。 ○「魚津市社会福祉法人連絡会」の事務局として、情報提供や地域課題に対応するための活動を行います。	通年
0	0	0		

【新】　(7)法人力強化推進事業			地域に求められる魚津市社会福祉協議会を目指し、経営体制強化、組織力強化を行います。 ○魚津市社協の強みを生かせる組織力強化に向けた研修会等を開催します。	先進地社協実地視察 人材育成研修会　年３回
300	0	300		
（補助金　300）				

２　魚津善意銀行事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
（財源内訳）				
(1)魚津善意銀行事業			市民の皆様からの寄附金や寄附物品をお預かりし、地域福祉活動支援に活用します。 ○善意銀行の在り方の見直しや、時代に応じた寄附金の在り方について検討します。	通年
4,484	4,402	82		
（寄附金 2,050・利息配当金２・前期繰越金 2,432）				

３　地域福祉・ボランティアサービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
（財源内訳）				
(1)見守りネットワーク推進事業			だれもが住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援します。 ○地域ケア会議を通して、地区社協や民生委員児童委員、福祉推進員との連携を強化し、支援体制の整備を進めます。 ○福祉推進員の役割や活動内容についての研修会を開催します。	地域ケア会議：各地区年３回 新任福祉推進員研修会　４月
2,700	2,700	0		
（市受託金　2,700）				
(2)地域住民グループ活動支援事業			地域における集いの場を設け、高齢者などの孤立防止、仲間づくり、心身の健康維持を促進します。 ○活動助成金の交付や代表者研修会を開催し、サロン活動が充実するよう支援します。 ○サロンに出向き、様々な地域の課題やニーズの把握に努め、対応策を検討します。 ○講師派遣内容の充実やレクリエーション用品の貸出、サロンの世話役となりえる人材育成を行い、サロン活動を支援します。	目標サロン設置数：93ヶ所 サロン代表者研修会：年２回 サロン講師派遣：通年 レク用品貸出：通年
3,522	2,440	1,082		
（市受託金　3,522）				
(3)地域総合福祉推進事業			誰もが住み慣れた地域で安心して生活が送れるように住民と共にニーズを把握し、地区社協などと連携して生活課題を解決できるように支援します。	地区社協会長・事務局長会議の開催：年４回
4,421	4,419	2		

（補助金　3,250・繰入金　1,171）			○ケアネット活動の周知徹底とケアネット活動のチーム増加を目指します。 ○ケアネット活動や事例検討会などを通じて多職種・多機関との連携による地域の支え合い・助け合いの理解と意識向上を図ります。また、職員の資質向上にも繋げます。 ○第４次魚津市地域福祉活動計画の推進と進捗状況を管理します。	事例検討会：月２回 地域福祉活動計画推進委員会の開催：年２回
⑷地域福祉強化事業			地域住民から寄せられる多様な地域生活課題を受け止め、地域を基盤にして解決につなげる支援や仕組みづくりを行うため、福祉活動専門員、ケアネット活動コーディネーター及びボランティア活動コーディネーターの専門職を配置します。 ○地域共生社会の実現に向け、既存事業も活用しながら多様な団体と幅広く連携、協働し事業・活動を展開します。	通年
15,338	14,656	682		
（補助金　12,161・繰入金　3,177）				
⑸生活支援コーディネーター活動事業			生活支援コーディネーターを３名配置し、地域における課題やニーズを把握するとともに、活用できる社会資源を発見することで地域の実情に応じた生活支援サービスの発掘、開発を推進します。 ○要支援者１・２の方の予防プランのサービス利用状況等の把握、並びに既存サービスのみでは解決できない生活支援ニーズや課題を抽出・各地区ごとの分析を行い、地域ケア会議等での説明、協議の場を設定していきます。また、地域振興会や企業等とも連携しネットワークの構築に努めます。 ○魚津市生活支援・介護予防サービス体制整備協議体モデル事業の「地域の居場所づくり」（経田地区：コミュニティカフェ＆プラザ施設事業）の開所に向け、引き続き支援していきます。 ○生活支援サービスに必要な人材発掘・育成を目的とした研修会を開催します。 ○市協議体主催の会議に参加し、情報共有及び職員の資質向上を図ります。	魚津市地域包括支援センター主催の地域ケア会議（個別・多職種検討・全体会）への出席 旧経田福祉センター活用推進委員会への出席（随時）
7,608	6,700	908		
（市受託金　6,600・繰入金　1,008）				
⑹買い物サービス支援事業			買い物が不便な地域、高齢や障がいを理由に遠方まで買い物に行くことが困難な方に対して、地域住民や事業者の協力による買い物支援を実践し、福祉のまちづくりを推進します。 ○現在実施の大町地区、片貝地区、西布施地区の各々の課題に対して、住民とともに対策を検討し継続実施を目指します。	大　町：市場形式　週１回 片　貝：移動販売 週１回又は月２回で検討 西布施：乗合買い物 タクシー　月１回
250	350	△100		
（補助金　250）				
⑺障害者移送支援事業			専用特殊車両を用いて、常時車椅子で生活をする方に対し主に病院や福祉施設への移動支援を行います。 ○移動支援を行うことにより、地域福祉の増進及び社会生活の利便性を図ります。	利用目標：年間600回 月平均50回
5,085	5,595	△510		
（市受託金　4,400・繰入金　685）				
⑻ひとり暮らし高齢者給食サービス事業			ひとり暮らし高齢者等を対象に調理ボランティアによる手作り弁当を配食します。 ○担当民生委員と連携し、配食サービスを必要とする新規利用者の状況を把握し、他のニーズがあれば必要に応じて支援を行います。 ○調理ボランティアの資質向上と交流を図るための研修会を開催します。 ○代表者連絡会を開催し、３地区の配食事業を支援します。	目標提供数：1,540食 上中島：450食（第２・４土） 上野方：370食（第２・４金） 経　田：720食（第１・３土） 研修会・連絡会　各年２回
802	802	0		
（市受託金　802）				
⑼ボランティア活動事業				

<table>
<tr>
<td>
ボランティアセンター運営事業
512 | 527 | △15
（補助金　512）
</td>
<td>
ボランティアをしたい人、ボランティアを求めている人からの相談を受け、調整を行います。
○ボランティア情報の発信、研修会の開催を通し、次世代の担い手を育成します。
○ボランティア活動を安心して行えるよう、ボランティア保険加入を促進します。
○災害ボランティアセンター設置訓練を行います。また、魚津市以外で災害発生した場合は災害ボランティア活動支援者を市民や企業等から募り、災害復興と生活基盤の確保を応援します。
</td>
<td>
ボランティアセンター運営委員会：年１回
ボランティア養成講座：年２回
ボランティアサポーター研修会：年１回
災害ボランティアセンター設置訓練：年１回
</td>
</tr>
<tr>
<td>
福祉教育地域指定推進事業
100 | 100 | 0
（補助金　100）
</td>
<td>
福祉のこころを育み、「共に生きる力」を養うための福祉教育を支援します。
○学校における福祉教育の推進を図るため、福祉教育プログラムを提供します。
○養成した福祉教育サポーター（地域・企業）のフォローアップ研修を実施し、学校から依頼された福祉教育プログラムに幅広く活用できるよう支援します。
○加積地区寺子屋教室の車いすバスケット事業を支援します。
</td>
<td>
福祉教育実施件数：５件
福祉教育サポーターフォローアップ研修
車いすバスケットの支援：１回
</td>
</tr>
<tr>
<td>
【新】㈱高齢者通所型介護予防事業
9,020 | 0 | 9,020
（市受託金　8,500・その他　520）
</td>
<td>
旧福祉センター（百楽荘・経田）で実施してきた介護予防教室を民間企業とタイアップした新しい介護予防教室として、拠点をサンプラザに移します。気軽に介護予防に参加できる場、集える場を創出することで、介護予防効果の増進と新たなコミュニティを形成します。
○名称を「さんさん介護予防倶楽部　じゃ～んとこい」とし、従来の利用者継続に加え、買い物客の方も利用できるよう工夫を凝らし運営します。
○サンプラザ会場では、参加者の向上と継続参加のため、商店会と協働した各種教室の開催、各店舗へ特典付与の協力を依頼します。
○サンプラザ会場以外は公民館や店舗の協力を得て脳まめなけクラブ等の実施、いきいきサロン等へのスタッフ派遣を行います。
<table>
<tr><th></th><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th></tr>
<tr><td>会場</td><td>ｻﾝﾌﾟﾗｻﾞ4F
ｽﾀｼﾞｵ
10時～15時</td><td>地区公民館
ほか</td><td>ｻﾝﾌﾟﾗｻﾞ4F
ｽﾀｼﾞｵ
10時～15時</td><td>ｻﾝﾌﾟﾗｻﾞ4F
大ﾎｰﾙ
10時～15時</td><td>地区公民館
市内店舗
(ウェルシア)</td></tr>
</table>
【事業の内容】
○高齢者の元気アップとＱＯＬの向上
・健康増進機能（運動、栄養改善、口腔機能改善、認知症予防）
・社会参加促進機能（閉じこもり防止、生きがいづくり、役割づくり）
○地域コミュニティの再生
・新たな支えあいや交流の場の構築、新たなネットワークの形成機能
・総合相談機能
○継続利用者の居場所確保と対策
</td>
<td>
開所セレモニー　４月
・来場記念品の贈呈等
リピーター確保策
・皆勤賞等の導入

※旧福祉センターでの介護予防事業終了に伴い、福祉バスを廃車します。
</td>
</tr>
</table>

4　総合福祉相談事業サービス区分

事業名 予算額 / 前年度 / 比 （財源内訳）	事業内容等	実施時期・目標等
⑴総合福祉相談事業 240 / 240 / 0 （市受託金　240）	心配ごと、悩みごとに関する様々な相談に対して、必要な福祉サービスに関する情報提供や助言を行います。 ○相談者の問題解決に向けて、社協の関係部署や最適な関係機関等と連携を取りながら、地域で安心して暮らせるようにサポートします。	通年
⑵日常生活自立支援事業 6,730 / 6,644 / 86 （県社協受託金　4,959・繰入金　1,189 その他　582）	認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力の不十分な方が、地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービス利用援助と利用者の権利擁護に努めます。 ○利用者の意向を確認し、見通しを持った金銭管理を支援します。 ○新規利用者の増加が見込まれることから、生活支援員の確保に努めます。判断能力の低下により本事業での支援が困難となる利用者に対しては、家族や行政等と話し合い、成年後見制度への移行を検討します。	通年 利用者数：58名 生活支援員登録者数：23名
⑶生活福祉資金貸付事業 402 / 431 / △29 （県社協受託金　402）	低所得者、障がい者または高齢者の世帯に対して、資金の貸付けと必要な相談援助を行い、経済的自立を図り安定した生活を送れるように支援します。 ○借受人の償還状況を把握し、生活状況を確認した上で自立助長につながる相談支援、または償還指導を行います。滞納者に対しては滞納理由に応じた支援や償還方法などについて県社協と協議を行います。	通年
⑷生活困窮者自立支援事業 400 / 400 / 0 （県社協受託金　400）	富山県東部生活自立支援センターと連携し、生活保護に至らない生活困窮者に対して、経済的自立や社会的自立など、本人の状態に応じた自立支援に努め、関係機関との連携を図ります。 ○東部生活自立支援センターやハローワーク等と連携し、就労支援等を行います。 ○食べることに困っている方や喫緊に生活上の困難に直面している方に対して、必要に応じて緊急的に食料支援を行う「フードネーション支援」を継続するとともに、食料を提供して頂ける協力者を募集します。	通年 東部生活自立支援センター巡回訪問の受入れ 支援調整会議等への出席
⑸法人後見推進事業 400 / 400 / 0 （市受託金　400）	認知症や障がいなどで判断能力が不十分な方を支援するため、当法人が成年後見人、保佐人若しくは補助人となり、判断能力が不十分な方の保護、支援を行います。 ○法テラスや行政等関係機関と連携した成年後見制度の普及啓発、相談に対応します。 ○法人後見推進委員会による受任の適否、後見等業務の助言、指導等を受けます。 ○市民後見人養成講座を開催します。	委員会の開催：年１回 市民後見人養成講座：年１回 （16回コース）

5　共同募金事業サービス区分

事業名 予算額	前年度	比 （財源内訳）	事業内容等	実施時期・目標等
⑴いきいきサロン活動事業			地域における集いの場を設け、高齢者などの孤立防止、仲間づくり、心身の健康維持を促進します。 ○サロンへ活動助成金を交付し、活動の充実を支援します。	目標サロン設置数：93ヶ所
800	800	0		
（共同募金　800）				
⑵地区社協活動推進事業			地区社協の活動を支援します。 ○13地区社協の小地域福祉活動計画に基づく各種活動の実践を支援します。	通年 地域福祉活動計画推進委員会の開催　年2回
1,015	1,004	11		
（共同募金　1,015）				
⑶福祉でまちづくり活性化事業			地域における課題を解決するため、養成講座や研修会を開催し、次世代を担う福祉人材を養成します。 ○魚津市まちづくりフォーラムに参加します。	通年 養成講座の開催 まちづくりフォーラム：年1回
480	480	0		
（共同募金　480）				
⑷支え合いマップづくり事業			行政区ごとの支え合いマップづくりを通し、より身近な居住地域の情報を共有し、地域課題を話し合う機会をつくります。 ○日頃からどのような助け合いや支え合いが行われているかを話し合い、可視化することで「見守り体制の充実」、「集まりの場」、「災害時の活動」など、町内会の活性化に必要な今後の取り組みを検討します。 ○未着手地区への啓発や経田地区、西布施地区のマップ更新を支援します。	通年
100	100	0		
（共同募金　100）				
⑸社会福祉大会開催事業			第69回魚津市社会福祉大会を開催します。 ○福祉関係者をはじめ、広く市民の皆さんが地域福祉を考える機会とします。 ○福祉事業功労者の表彰、大会宣言の承認と大会決議の採決、記念講演を実施します。	日時：7月11日(土)13時30分 会場：新川文化ホール
730	658	72		
（共同募金　400・繰入金　330）				
⑹広報啓発活動事業			「より見える、見やすい社協活動」を常に意識し、住民の福祉活動の理解と地域福祉活動参加意欲の促進を目指します。 ○情報発信の手段（組織内部・利用者やその家族・地域社会に対しての広報）のあり方を工夫します。 ○ホームページの内容を見直し、より分かりやすい内容でタイムリーな情報発信に努めます。	広報誌発行：四半期ごと（6月・10月・2月予定） ホームページの更新 フェイスブックなどの活用検討
553	299	254		
（共同募金　553）				
⑺魚津あったか食堂事業			温かい家庭の味を大勢で食べることによって、孤食から解放され誰もが楽しく食事ができる食堂を開催します	実施回数：年10回 参加者数：見込み 60人/回
310	180	130		

（共同募金　120・その他　180 寄附金　10）	○子どもから高齢者まで、だれもが気軽に集まり交流できる場所として取り組みます。 ○当協議会が事務局を担うとともに、民生委員やボランティア主体の運営をサポートすることで地域住民の福祉向上に努めます。	実施場所：旧百楽荘（予定） ※１食の値段見直し予定

2　児童センター拠点

1　児童センター管理経営事業サービス区分

事業名	予算額	前年度	比	事業内容等	実施時期・目標等
(財源内訳)					
(1)児童センター管理経営事業	48,024	47,280	744	児童が健全な遊びを通して心身を育成し情操を豊かにできるよう、地域の期待に応える児童センターの経営に努めます。 ○児童が安心して過ごせる居場所の確保・危険防止と過ごしやすい環境を整備します。 ○子どもの自主性、社会性、創造性などを育めるよう、魅力ある遊びのプログラムの企画や、各地域に根ざしたイベントを行います。 ○小学校長や主任児童委員等で構成する児童センター運営会議を開催し、意見や助言を求め、適正な管理等に努めます。	利用者目標：64,000人 （前年度目標：66,000人） 児童センター運営会議 年１回（５月に開催予定）
（指定管理料　47,422・その他　602）					

2　放課後児童健全育成事業サービス区分

事業名	予算額	前年度	比	事業内容等	実施時期・目標等
(財源内訳)					
(1)放課後児童健全育成事業	32,593	31,802	791	下校後に保護者が仕事等で家庭にいない児童を対象に、適切な遊びと生活の場を提供し健全な育成を図ります。 ○保護者、学校、地域等関係機関と連携を図り、子ども自身への支援と同時に子どもの生活の基盤である家庭での養育を支援することに努めます。 ○放課後児童支援員の資質向上を目指し、専門性を高めます。	通年（月～土曜日）
（市受託金　30,998・その他　1,595）					

3　地域子育て支援事業サービス区分

事業名	予算額	前年度	比	事業内容等	実施時期・目標等
(財源内訳)					
(1)地域子育て支援事業	6,225	6,159	66	乳幼児親子が気軽に集い交流できる場を提供し、子ども同士の交流や、子育ての不安・悩みを解消できるよう親子教室を開催します。	通年 目標利用組数

（市受託金　6,087・その他　138）	○自由に参加できる「ひろば」をひばり（月）、つばめ（火）、すずめ（木）児童センターで週１回、会員登録制「親子教室」を週２回（水、金）開催します。 ○親子教室の開催日を調整し、乳幼児期から親子で楽しく過ごせる居場所づくりを目指します。	親子教室(水・金) 親子1400組 ひろば(各センター週1回) 親子 700 組

4　ファミリーサポートセンター事業サービス区分

事業名 予算額	前年度	比 （財源内訳）	事業内容等	実施時期・目標等
【拡】(1)ファミリーサポートセンター事業			育児の援助を受けたい人（依頼会員）と育児の援助を行いたい人（協力会員）が相互援助活動を行い、保護者が仕事と育児を両立できるように支援します。 ○事業担当を地域福祉課から移管し、より利用しやすい体制を整えます。 ○子育て応援講座を開催し、育児に関する学びの場、会員同士の交流や事業の周知を行います。	通年
2,000	0	2,000		
（市受託金　2,000）				

3　障害福祉サービス拠点

1　障害者交流センター管理経営事業サービス区分

事業名 予算額 / 前年度 / 比 （財源内訳）	事業内容等	実施時期・目標等
(1)障害者交流センター管理経営事業 4,140 / 4,128 / 12 （指定管理料　3,798・その他　342）	障がいのある人たちの自立と社会参加の促進に寄与するための施設づくりに努めます。 ○利用者が利用しやすい交流の場、活動の場となり障がいのある人たちの居場所づくりに努めます。 ○障がいのある人たちの地域生活への理解を促進するため、交流イベントの開催、情報発信を行います。 ○パラリンピック出場選手への積極的な支援、障がい者ダンスチームの支援など障がい者のスポーツ、文化活動の充実を図ります。	開所日：火～日曜日 9時～17時

2　障害者地域生活支援事業サービス区分

事業名 予算額 / 前年度 / 比 （財源内訳）	事業内容等	実施時期・目標等
(1)障がい者相談支援事業 14,730 / 12,184 / 2,546 （市受託金　9,344・障害福祉サービス事業等収入　5,386）	障がい者やその家族等からの様々な相談に応じ、地域で自立した日常生活および社会生活が送れるよう、相談支援を行います。 ○障害福祉サービスを利用するための「サービス等利用計画書」の作成と定期的なモニタリングを実施します。 ○地域に暮らす障がいのある人たちの身近な相談窓口として、生活、就労、余暇支援などさまざまな相談に対応します。 経営改善の取り組み ・適切な人員配置を行い特定事業所加算等による収益増 ・継続サービス利用支援（モニタリング）の実施件数の増加	サービス等利用計画作成 140 件 モニタリング　180 件
(2)手話・朗読奉仕員養成事業 600 / 738 / △138 （市受託金　600）	聴覚障がい者、視覚障がい者のコミュニケーション支援を行うため、ボランティア養成を行います。 ○手話を学び始めたい人を対象に「魚津市民手話教室・入門講座」を開催します。 ○視覚障がい者向けの音声による情報提供を推進するため、朗読奉仕員（音訳ボランテ	手話教室・入門講座　全20回 音訳ボランティア講座　全10回

			ィア）養成講座を開催します。	
⑶障害者ＩＴ推進員派遣事業			障がい者のパソコン等の使用に関する相談や援助を行い、社会参加を促進します。 ○障害者交流センターで「障がい者パソコン教室」を開催します。	パソコン教室開催日 毎月　第4土曜日
280	280	0		
（県受託金　280）				

3　グループホーム大光寺事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
（財源内訳）				
⑴グループホーム大光寺事業			利用者一人一人が地域でその人らしい自立した暮らしができるよう支援します。 ○ニーズに応じた個別支援計画を立て支援するとともに、定期的にモニタリングを実施します。	サービス提供：通年 利用者6名
9,534	12,132	△2,598		
（補助金　625・障害福祉サービス事業等収入　8,885・その他　24）				

4　つくし学園管理経営事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
（財源内訳）				
⑴つくし学園管理経営事業			新川地域の中核的な児童発達支援センターとして、専門的な「発達支援」「家族支援」「地域支援」を提供します。 ○地域の保育園との併行通園への対応、医療的ケア児受入などニーズに応じた「児童発達支援事業」を実施します。 ○「保育所等訪問事業」を実施し、保育園だけでなく小学校、学童クラブなどでの環境整備、支援方法を伝えます。	サービス提供日：月～金 利用定員：20名
55,588	58,192	△2,604		
（指定管理料　55,588）				
⑵療育等支援事業			障がい児や支援の必要な子どもたちや保護者からの相談を受け、生活を支えるため個別支援や地域の関係機関とのネットワークづくりを行います。 ○個別療育相談、気になる子どもたちのスキルアップ教室（りんご教室）を開催します。 ○保育士の交流会等支援者向けの研修会を開催します。	りんご教室　５クラスで実施
2,294	0	2,294		
（県受託金　2,294）				

4　介護保険サービス拠点

1　ホームヘルパーステーション事業サービス区分

事業名 予算額	前年度	比 （財源内訳）	事業内容等	実施時期・目標等
(1)ホームヘルパーステーション事業			要介護の方、障がいのある方が、地域で安心して自立した日常生活を送ることができるよう支援します。また、利用者の方に寄り添い、ニーズに応じたサービスの提供に努めます。 ○介護保険法による「訪問介護」「総合事業」、障害者総合支援法による「居宅介護」「同行援護」を実施します。 ○受診同行や介護保険サービス外の必要なサービスについて、私的サービス事業を提供します。 ○障がいのある人たちの社会参加を目的に「移動支援事業（市委託）」を提供します。 ○利用者のニーズに応じた多様なサービス提供に努め、迅速かつ効率的・柔軟性のある質の高いサービス提供を行います。 経営改善に向けた取り組み ・訪問介護（介護保険）のサービス提供体制の強化 ・私的サービス利用料金の見直し	サービス提供日 12月29日～1月3日を除く毎日 **目標訪問回数：31,000件** 訪問介護:20,220件 総　　合：5,040件 障 が い：5,400件 私　　的：340件
168,988	140,021	28,967		
（介護保険事業収入　85,178 障害福祉サービス事業等収入 24,375 前期繰越金　59,435）				

2　東部デイサービスセンター事業サービス区分

事業名 予算額	前年度	比 （財源内訳）	事業内容等	実施時期・目標等
(1)東部デイサービスセンター事業			要介護状態となった方々の食事・排泄・入浴介助などの日常生活等の援助とともに、閉じこもり予防、心身の機能維持、家族の介護負担の軽減に努めます。 ○令和元年 10 月よりサービス提供時間を 7～8 時間に延長しました。利用者の機能訓練（レクリエーション）の充実、家族の介護負担の軽減に努めます。 ○認知症対応型デイサービスの充実を図り、認知症の方々の進行予防や周辺症状の緩和に努めます。 ○通所介護、総合事業を実施し、利用者ニーズに応じて迅速かつ柔軟な受け入れを行い	サービス提供日：年間360日 利用定員 通所介護（総合事業含む）23人 認知症対応型通所介護　12人 **目標利用者数：9,840人** 通所介護：5,280人 認 知 症：3,480人
142,862	123,218	19,644		
（介護保険事業収入　101,388・前期繰越金 41,474）				

	利用しやすい施設づくりを図ります。 ○質の高いサービス提供とともに、収支バランスを意識した経営管理を行います。 経営改善に向けた取り組み ・サービス提供時間の延長による収益増 ・人員配置、購入業者の見直しによる支出削減	総合事業：1,080人

3　身体障害者デイサービス事業サービス区分

事業名 予算額	前年度	比 （財源内訳）	事業内容等	実施時期・目標等
⑴身体障害者デイサービス事業			障がいのある人々の自立と社会参加を目的に、利用者ニーズの応じた幅広いサービス提供を行います。 ○障害者総合支援法に基づく「共生型生活介護サービス」、介護保険法に基づく「通所介護」「総合事業」を実施します。 ○関係機関と連携をはかり利用者の個性を生かした質の高いサービス提供を行います。 ○地域のさまざまな社会資源を活用し地域住民との積極的な交流を行います。 【新】児童福祉法に基づく「共生型放課後等デイサービス」を実施します。 障がいのある子どもたちの健やかな育ちを支えるために積極的に取り組みます。家族、関係機関と連携して子どもたちの大好きな場所になることを目指します。 経営改善に向けた取り組み ・共生型放課後等デイサービスの実施による収益増 ・人員配置の見直しによる支出の削減	サービス提供日：月～土 利用定員：23 人 **目標利用者数：5,280人** 通所介護：1,200人 総合事業：480人 生活介護：2,880人 身障デイ：200人 放課後等デイ：520人
9,639	9,624	15		
（市受託金　9,400・その他　239）				
⑵通所介護・生活介護事業				
65,915	57,642	8,273		
（介護保険事業収入　13,816 障害福祉サービス事業等収入 26,615 前期繰越金　25,484）				

4　居宅介護支援事業サービス区分

事業名 予算額	前年度	比 （財源内訳）	事業内容等	実施時期・目標等
⑴居宅介護支援事業			利用者の尊厳保持や自立支援を重視した公正、中立、誠実なケアマネジメントを実施し、地域で安心して暮らすことのできるケアプランの作成を行います。	介護支援専門員 常勤：5名　パート職員：3名
83,860	70,894	12,966		

（介護保険事業収入　53,293・前期繰越金 30,567）	○研修会等に参加し、職員の質の向上図ります。 ○多職種や地域との連携を強化し、地域包括ケアを実践し地域貢献に努めます。 ○困難事例にも積極的に対応し、社協らしいケアマネジメントを実践します。 ○経営管理体制の充実、職員間でのコスト管理の徹底を図ります。 経営改善に向けた取り組み ・入院加算、退院・退所加算等の適切な加算請求 ・新規利用者の積極的な受け入れによる利用件数の増加	主任介護支援専門員：2名配置 目標利用件数：3,240件 要介護1～2：2,160件 要介護3～5：1,080件